

# 褥瘡発生防止に関する指針

## 特別養護老人ホームなごみ苑

### 1 褥瘡発生予防に関する考え方

高齢者は、低栄養状態や活動の低下、疾病に伴う寝たきり状態に陥りやすく、褥瘡が発生するリスクがある。

当施設は、こうしたリスクをもつ利用者の健康で尊厳ある生活の実現のため、多職種協働のもと褥瘡発生防止に対する体制を確立し、褥瘡が発生しないような適切な介護を行うことを目指す。

### 2 褥瘡発生予防に向けての基本方針

#### (1) 褥瘡発生予防に対する体制の整備

褥瘡発生予防と早期対応のため、褥瘡対策委員会を設置し、具体的な対応については委員会で対応する。

#### (2) 多職種協働によるチームケアの推進

各職種の専門性に基づくアプローチから、チームケアを行う事を基本とし、それぞれの果たすべき役割に責任を持って対応する。

#### (3) 専門家との連携

外部の褥瘡予防等の専門家とも積極的に連携し、より質の高いケアに取り組む。

#### (4) 職員に対する教育・研修

褥瘡発生予防に対する知識の習得、施設の方針の徹底、情報の伝達等を目的として、研修会等を定期的実施し、職員の教育に努める。

### 3 褥瘡発生予防に対する体制の整備

#### (1) 褥瘡対策委員会

##### ① 設置の目的

利用者の褥瘡発生予防に努め、発生時における苦痛の緩和と早期治療及びケア提供を適切に行うことを目的として、褥瘡対策委員会を設置する。

##### ② 褥瘡対策担当者

主任看護師

##### ③ 褥瘡対策委員会の構成

- ・生活相談員
- ・看護職員
- ・介護職員

- ・ 栄養士
- ④ 委員会の開催
  - 1ヶ月に1回定期的に開催する他、必要に応じて随時開催する。
- ⑤ 褥瘡対策委員会の役割
  - ・ 褥瘡予防及び発生時に向けた対応の検討
  - ・ 施設サービス計画の作成会議への参加
    - (介護計画、看護計画、栄養ケア計画立案等に役立てる)
  - ・ 褥瘡予防マニュアル等の整備
  - ・ 適切な福祉用具等の選定

#### 4 褥瘡発生予防及び治療の対応

清拭や更衣など日常の介護の中で全身を観察するとともに、身体状況、日常生活状況、栄養状態、褥瘡の既往等を調査し、褥瘡発生予防と早期発見、早期治療、栄養保持、適切なケアを行う。

##### (1) 褥瘡の予防と手当て

褥瘡とは、皮膚が圧迫され、その部分の皮膚組織に十分な血液が行き渡らなくなり、発赤やびらん、壊死等が起こる状態をいう。そのままにしておくと、皮膚の奥のほうまで壊死が進み、時には骨まで達することもある。

褥瘡は、皮膚に傷が出来た状態であることから、何もせず不潔にしていると、細菌感染を起こし、発熱やひどくなると敗血症を起こすこともある。寝たきりで、体を動かさないと、1日で臀部、腰、かかと等に褥瘡ができることもある。

一番大切なことは、褥瘡をつくらないように、予防することである。

##### 1) 褥瘡ができやすい状況

- ・ 自分で寝返りができず、体の1か所に圧力がかかりやすい(血液の循環が悪くなる)
- ・ 食事がとれないことで、十分な栄養摂取ができない(全身状態が悪くなる)
- ・ 長時間の臥床や紙パンツ(おむつ)の使用で皮膚が湿潤し、不潔になる(細菌が繁殖しやすい)
- ・ むくみや貧血がある(皮膚の抵抗力が低下する)
- ・ 体を動かす際の外的な力で、皮膚に摩擦を与える(皮膚を傷つける)

##### 2) 褥瘡のできやすい部位

- ・ 仰向けに寝ている場合…後頭部・肩・肩甲骨・尾てい骨・踵・肘・手首の  
ぐりぐり
- ・ 横向きに寝ている場合…耳・肩・肘・腰骨があたる部分・手の甲・膝と膝  
が触れ合う部分・くるぶし

### 3) 褥瘡の予防方法

#### ① 体の1か所に長時間圧力がかからないようにする

出来れば2時間おきに、体の向きを変える。エアーマットや無圧布団を使う。特に褥瘡の出来やすい部分には、褥瘡予防パッド、ポリウレタンフォームなどのドレッシング材、ビーズクッション、ムートンの敷物など、褥瘡の防止用具を利用する。

#### ② 血液の循環を促す

体を拭いたり、紙パンツ（おむつ）を交換する際は、褥瘡の出来やすい部分をすこし熱めのタオルで温湿布する。皮膚が乾燥していると、摩擦によって傷つきやすくなるので、清拭や入浴のあとは、保湿の為にクリームを塗る。

褥瘡の出来やすい部位に円座を使ってはいけない。（周囲の皮膚が引っ張られたり圧迫されたりして、血行が悪くなってしまう）

#### ③ しっかりと食事・水分摂取を行う

貧血、低たんぱく質によるむくみ、脱水などは、皮膚が弱くなるため、食事をしっかりととる必要がある。一度にたくさん食べられない場合は、おやつにヨーグルト、プリンなどを食べると水分、たんぱく質の補充になる。

#### ④ 皮膚が蒸れないようにする

紙パンツ（おむつ）は、ぬれたらすぐに交換する。尿取りパッドだけがぬれている場合には、パッドのみを交換する。汗をかいたら、こまめに寝間着を取り換える。

#### ⑤ 摩擦・皮膚への刺激をさける

体を動かす時に、皮膚をこすらないようにする。シーツや寝間着のしわを作らないようにする。（介護者は、爪を短く切っておくこと）

#### ⑥ 皮膚を清潔に保つ

寝たきりであっても、入浴、清拭などで体の清潔を保つ。紙パンツ（おむつ）が汚れたら早めに交換し、汚れがひどい時は陰部を人肌程度のお湯で洗う。

### 4) 褥瘡の手当て

褥瘡は、その状態によって手当ての方法が違ってくる。主治医や看護師に相談し、出来るだけ早く適切に手当てする。

#### ① 皮膚が赤くなる

指で押しても赤みが消えない場合は、初期の褥瘡である。赤くなっている部分をこすったりマッサージをしないようにする。ぬるま湯で流して皮膚を清潔にして、しっかりと水分を拭き取る。同じ部位に圧力がかからない

ように、姿勢の向きを整える。

## ② 皮膚が剥離し、ただれてしまった場合

消毒液や軟膏などの薬剤を使う前に、医師や看護師に診てもらい、手当の方法を確認する。多くの場合は、ぬるま湯で洗い流し、軟膏を塗るなどの手当てをする。消毒液を使う場合は、綿棒などにつけて、剥離した部分をこすらず、軽くたたくように消毒する。消毒後は、消毒薬が残らないように、ぬるま湯か生理食塩水で流す。

患部には清潔なガーゼや、医師から処方されたアズレンなどの薬剤やドレッシング材を当てる。滲出液が多い時は、皮膚の消毒と滲出液の吸着を兼ねた薬剤を塗布すると、効果的な場合がある。

剥離した部分が黒くなっている場合は、乾燥して治りかけているように見えるかもしれないが、その下の組織が壊死している場合が多いので、主治医や看護師に診てもらおう。

## ③ 潰瘍・壊死になった場合

潰瘍になると、皮膚の深くまで血液の循環が障害される。場合によっては、医師に壊死部分の切除をしてもらわなければならない。患部は、細菌感染しやすい状態であるので、清潔を保ち、毎日手当てをする。

患部に、膿や壊死組織がある場合は、ぬるま湯をかけながら、清潔なガーゼできれいにする。多少出血しても心配ない。

患部を洗浄後、処方された薬（抗生物質、壊死組織を融解する軟膏など）を塗布し、清潔なガーゼを当てる。滲出液が多い場合は、ガーゼの上にさらに適当な大きさに切った紙パッドを当てておく。

改善してくると、肉芽（にくげ：新しく出来上がった組織）が形成される。この状態では、表面を乾燥させずに、湿潤を保つことが大切になるので、ドレッシング材を使う。潰瘍や壊死を起こした褥瘡は、治癒するまでに数か月かかることもある。

## 5 褥瘡発生予防に関する各職種の役割

### <生活相談員>

- 1) 褥瘡発生予防の総括管理
- 2) 褥瘡ケア計画に基づくチームケア
- 3) 外部の専門機関との連絡調整
- 4) 家族への対応
- 5) 褥瘡発生予防の取り組みと体制づくり

### <看護職員>

- 1) 医師または協力病院との連携

- 2) 褥瘡処置への対応
- 3) 褥瘡ケア計画の作成と経過記録の整備
- 4) 個々に応じた体位交換、安楽な座位確保の工夫
- 5) 褥瘡発生予防の計画立案
- 6) 職員への指導

#### <介護職員>

- 1) きめ細やかなケアと衛生管理
- 2) ケア計画に基づく排泄、入浴、清潔保持
- 3) 個々に応じた体位交換と安楽な座位の工夫
- 4) 褥瘡の状態観察と記録の整備把握
- 5) 苦痛を排除する精神的緩和ケアとコミュニケーション
- 6) 褥瘡発生予防の取り組み

#### <栄養士>

- 1) 褥瘡の状態把握と栄養管理
- 2) 栄養ケアマネジメントにおける状態の把握と利用者の栄養管理
- 3) 食事摂取低下に伴う栄養保持の工夫

## 6 専門家との連携

より質の高いケアを目指すため、内部のスタッフだけでなく、外部の医療・介護・介護機器等の専門家と積極的に連携し、スキルアップを図る。

## 7 職員に対する教育・研修

より質の高いを提供するにあたり、基礎知識と技術を身につけることを目的として、委員会を中心とした施設内研修会、勉強会を開催するとともに外部研修会への積極的参加を図る。

- ① 定期的な教育・研修（年2回以上）の実施
- ② 新任者に対する褥瘡発生予防の教育・研修の実施
- ③ その他必要な教育・研修の実施

## 8 褥瘡発生予防に関する指針の閲覧

この指針は、施設のホームページに掲載し、広く施設内外の閲覧に供するものとする。

この指針は、令和4年4月1日から施行する。